

建設候補地を何処に？

私達の目指す動物園の建設適地はどこにあるのでしょうか。今、この古くて新しい難問に私達は突き当たっています。候補地がないとどんな動物園をつくろうとするのかイメージが湧かない、県民に対して建設に向けての説得力に欠けてしまうとされます。候補地を考えると地域の土地利用状況や県内主要都市からの交通アクセス、地域の皆さんの受け入れ許容感情そして降雪量などの気象条件が留意点となるのでしょうか。

筆者は県職員としての現役の頃、主に産業開発（工業団地造成 企業誘致）の視点から地域開発計画策定に永く携わりました。そこから分かったことは、県内の用地を用途変更しようとする時、冬期間の降雪がアクセスの障害となり、それが事業者の開発意欲を大きく損なうことを知りました。圃場整備のための投資も、用地取得費を押し上げる要因になり、水田の用途転用を困難にしました。全国5番目に広い県土をかかえる新潟県ですが、開発する観点から見ると、特に太平洋側諸県に較べて制約が多いという思いが今も脳裏に強く残っています。当県の動物園開発に適した用地は全国的な視野で見ると決して多くはないのではないかと思います。

〈候補地1〉

動物園建設の候補地として現地を視察し、地元の方から情報の収集に努めましたが、越前浜（西蒲区）～四ッ郷屋（西区）の国道402号沿線に広がる畑（一部非農地）の利用はどうか。当地域は概して農地としての生産性が低く、耕作放棄地も散在しています。臭気や遠吠え対策を考慮しての住家との距離確保は十分に可能です。新潟市街中心部からは国道402号で30分強で直結し、他地域からも整備計画が進む中央幹線道からのアクセスも容易です。留意事項としては場所により低位な土壌の盛り上げが必要と思われること、冬期間の海側からの風対策への配慮が必要と思われます。なお、当候補地が西区、西蒲区にまたがる広大な地域にまたがるため、区域決定にはより新潟市の指導、調製を得る必要があると思われます。

〈候補地2〉

新潟市上堰潟公園（西蒲区）の西に隣接し、麓の柿団地も望める水田一帯は角田山を背景に四季を問わずは風光明媚誰で、訪れた人誰もが感嘆の声を発する動物園立地の好適地と思われます。上堰潟からの距離を調節したり、園面積を増減することにより、比較的自由に園整備を構想し易い利点があります。年ごとに整備され、来園者が増えている上堰潟公園と一体的に整備を図れば一層の魅力ある拠点観光施設となり得ると思われます。年間を通じて周遊者の多い海岸部の景勝地やワイン醸造所（カーブドッチ）との連携も期待され

ます。只、現地が水田のため大量の客土が必要なことや現在のところ会からは地元の皆さんに何ら接触していないため、土地を所有する農家や土地改良区等からの程度理解と協力が得られるか分からず、若干の不安を感じます。

〈候補地3〉

新潟にプロ野球球団を設立し、その本拠球場（ドーム球場）の建設場所として運動している「市民の会」が、従来予定していた中央区の天寿園～東京学館高等学校・新潟テルサ間の用地（水田）を離れて、市陸上競技場に建設地を移す方針であることが判明しました。当地域は市の中心部に位置し、高速自動車道ICや新潟駅からのアクセスが良く、市の花育施設にも近接する市民が注目する利便性に優れた用地です。当会としても用地とて検討してみて如何でしょうか。只、面積が5～6ヘクタールと将来に向けて多くの夢を描きたい動物園としては狭く、設計に難渋する難点が予想されますが、利用が可能かどうか検討の価値がありそうです。

県外動物園の視察会計画

最近、役員会等で県外動物園視察に関心が持たれ、実施に向けて声が高まっています。にいがたに動物園を作ろうと運動を進める私達自身が、動物園そのものをあまり見ていないのでないか。百聞は一見にしかずです。新潟県民に親しまれてきた月岡ランド（動物園）が閉鎖されたのが平成の初期でした。以来、私達は身近な動物園に足を運ぶことが出来なくなりました。まず、我々が最近の動物園の実態を見聞し、確認することが必要でないか。多勢で共通の認識のもと、新しい動物園の姿を語り合えば、互いに理解しやすく、議論も進むのでないか。又、その動物園整備の経緯、経験を聞くことにより今後の当会の活動の推進に有益なことを得られることも期待されます。

この視察会実施は11月5日開催の役員会で承認されましたので、事務局で検討を重ねています。現在の企画案は次のとおりです。

- 1 実施時期 ・ 9～10月 ・ 一泊二日日程

- 2 視察先 ①富山市ファミリーパーク 石川県営動物園（能美市）コース
 ※ 観光バス利用（人数によりマイクロバスを利用）
 ②円山動物園（札幌市） 旭山動物園（旭川市）コース
 ※今夏就航予定のときエアーを利用して県民に話題性を喚起し、ついでには今後の会活動への参加を促します。
 ③関東や西日本など他地域動物園コース
- 3 参加者 役員・会員・賛同会員に参加希望者を募ります。 5

費用 個人負担 1人当たり数万円(未定) (交通費 宿泊費 懇親会費
入園料を含みます)

※バス利用の場合は、参加人数により変更します。

《注意》上記の県外動物園見学会の企画は、正式に承認されたものではありません。
内容が確定しましたら、改めてホームページを含め皆様にお知らせし、参加を集めます。

最近の活動状況

- 3. 17 事務局メンバーで。現地調査(西蒲区、西区)
- 4. 9 村松公園桜祭にてPR・署名活動
- 4. 13 令和4年度決算の監査
- 4. 役員会を開催
- 6. 令和5年度通常総会を開催
- 6. 18 市民活動支援センターのルフル de ニコットランドに参加(予定)

通常総会開催について

令和5年度通常総会開催の季節が近づいて参りました。総会に併せて講演会を行う等工夫してきましたが、例年参加者が少なくどうすれば皆様に関心を持って参加していただけるか思案しています。総会を年間活動の中でどう位置づけるか従来のやり方にこだわらず大幅に変更しても良いかもしれません。会員の皆様からも考えていただき、提案してもらってより良い形で進めたいと思っています。

令和5年度会費納入の御願い

会員の皆様には、会費負担等を通じて会活動を支えていただいております。篤く御礼を申し上げます。当初、誰もが想定しなかったような長期の活動期間を要し、この先の見通しさえ判明できません。でも私達はこの活動を断念したくありません。にいがたの将来を担う子供達のために現代に相応しい動物園をつくるための活動資金として会費の納入を御願いたします。

[振込先] 第四北越銀行白山支店 口座番号 1659633
事務局長 高杉 健

[金額] 2,000円

(2,000円以上の金額については、差額分を「寄付金」とさせていただきます。)